

## Point Of View

## 身近になったダイバーシティ



中西 理翔

関西でもやっとなりにするようになった「ダイバーシティ」。グローバル化、女性・高齢者・障害者の方の活用など一丸となって課題に手を取り合い立ち向かわねばならない。女性には、私が推奨する三輪車精神「結婚も子どもも仕事も全部手に入れる」を心から満喫してほしいと願う。

最近、関西でもやっとなりにするようになった「ダイバーシティ」。

経営層から考えると「ダイバーシティ・マネジメント」という言葉でお伝えした方が耳障りはいいかもしれない。

ウィキペディアでは「個人や集団間に存在するさまざまな違い、すなわち『多様性』を競争優位の源泉として生かすために文化や制度、プログラムプラクティスなど(中略)経営も進化発展させることができる」と記載。実は偉そうなことを言いながら私自身も「これは、今後の潮流だ!」と感じたのは現在活動中のWAOで、研究会を立ち上げる準備をしてからである。つまり去年の1月以降の話だ。そんな歴史の浅い私

語り出すと背景が長くなる

ので割愛するが、私たちがこの分野の専門である大阪市大の下崎教授を座長にお迎えして「ダイバーシティセルフマネジメント研究会」を立ち上げたことが原点。これまた、私たち自身が理解を深めたいのでいろんな方々を巻き込む。今月で準備会を含めると5回目の研究会。

私自身も若い未来ある学生さんを前にした講演ではこの言葉を必ず入れてお話しするようにしてきた。

悲しいかな、また関西ではダイバーシティとお伝えすると「えっ何それ? お台場シティ」と聞き返されて閉口することもあったが、仕方がない。

ブラウザで検索すると確かにお台場シティがいちば

んに表示される。

島国日本というか、とくに大阪は閉鎖的で内需で何とか生きしのびてきたが、その環境はそろそろ終焉を迎える。

歪な部分はあるが、グローバル化、女性・高齢者・障害者の方の活用など一丸となって課題に手を取り合い立ち向かわねばならない。ポートを漕ぐのと同じだ。だれかがサボったりすると水が上がり浸水してやがては沈没する。

気がついたら、自分の会社でも知らぬ間に取り組んでいた。講演後、女子学生の方が真剣な面持ちで「私、大学を卒業したら、いま付き合っている彼と結婚します。でも会社も辞めたくないです。どうしたらいいでしょうか」と相談に来た。

「ダイバーシティ百選」に選出された企業に行ってみたらとアドバイス。これは政府が肝いりでダイバーシティ導入に対して、12年度から実施している推薦システム。これに限らず女性活躍推進に優れた企業「なでしこ銘柄」認定など、都道府県レベルでも調べればいろいろ出てくる。

わがスタップに願う。言葉が発することはできないが天才的なネット調査能力を持ち手が早いG君。日本語はときどき助詞が抜けるが、中国語チェックでは顧客に安心感を与えている中国からのCさん。現場復帰のウォーミングアップ、産後子育て中のKさん。全部前向きに考えたら楽しいことばかり。G君とは、いつかチャットでなく話せるようになりたい。Cさんは美しい日本語を話し私が中国語を教わりたい。Kさんには、私が推奨する三輪車精神「結婚も子どもも仕事も全部手に入れる」を心から満喫してほしいと願う。個性、万歳!

なかにし・りか 一般社団法人女性と地域活性推進機構理事(WAO)。OLから大阪・船場の女将へ転身後、IT関連事業を生業にするアル・コネクションプロダクツを設立。同社は今年で設立20期目。